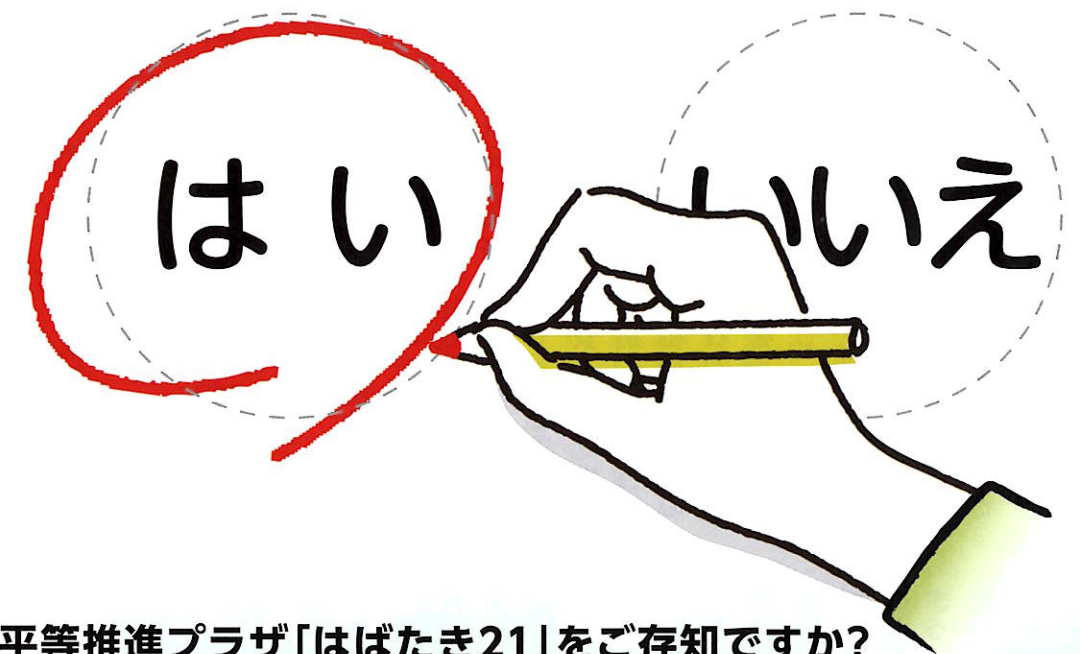


男女平等推進プラザ 「はばたき21」を ご存知ですか？



●特集

男女平等推進プラザ「はばたき21」をご存知ですか？

○寄稿

ジェンダー平等な暮らしをつくる、あなたの一步をプラザから

台東区立男女平等推進プラザ運営委員会・委員長／東海大学

池谷 美衣子 さん

○一人ひとりが自分らしく生きる社会をめざして

男女平等推進プラザ「はばたき21」ではこんな事業を行っています

◆開催します 2023 みんなのはばたき21フォーラム

～多様性を認め、共に助け合うまち“たいとう”～

男女共同参画推進施設に対するよくある疑問や誤解について、池谷さんに解説していただきました。

① 利用者・対象者は女性に限定されるの？

プラザの利用者や対象者は、女性に限定されるわけではなく、実際、男性の利用者や参加者も珍しくありません。女性を対象にした事業が多いのは、性差別が構造化された社会の中で、性別ゆえに困難を抱えたり不利な状況に置かれるのは女性が多いからです。また、性的マイノリティの施設利用はもちろん、性的マイノリティが抱える困難や課題の解消もプラザが取り組むテーマですし、男女平等社会の追求と性的マイノリティが生きやすい社会を作ること、二者択一ではありません。

さらには、SOGI（性的指向・性自認）だけでなく、外国人や障がい者、また、高齢者や若者など、プラザは多様な区民に広く利用される必要があります。プラザは「誰もが自分らしく生きること」を支える拠点施設であり、多様な利用者がいることで、多様な視点を生み出すことができるのです。

② ジェンダー課題の解決のために活動する人だけが利用できるの？

もちろん、ジェンダー平等の実現に向けて積極的に活動に取り組む区民には、ぜひプラザとつながってほしいと思います。しかし、そうした区民だけではなく、たとえば、ジェンダーはよくわからないけれど、自身が直面している困難に対処したい人、ジェンダーにもとづくイライラやモヤモヤを感じている人、興味はあるけど難しそうと迷っている人、さらには、すでに男女平等は達成された気がしている人、社会の変化と自分の「常識」にズレを感じて戸惑っている人など、区民の様々な関心を受け止める場としてプラザはあります。

また、プラザを利用する区民の自主活動は、必ずしもジェンダー課題の解決「だけ」に取り組んでいるわけではありません。文化を含む趣味の活動や、歴史や海外事情などの教養的な学び、スキルを磨く活動など、区民の自主サークル（プラザ登録団体）の活動内容は多岐にわたります。仲間とともに活動を楽しみながら、その中で役割分担や性別にもとづいて期待される言動を見直し、一人ひとりの得意分野を活かすことを心がけたり、文化や歴史の中で形成されてきたジェンダーに関する慣習を発見して掘り下げたり、自分とは異なる意見や考えと出会って話し合ってみたりすることが、ジェンダーを考える契機になります。自主サークルの活動には、暮らしの中からジェンダーの視点を育むことが期待されているのです。

称は、21世紀が男女平等社会に向かって大きく羽ばたくことをめざして付けられた。開設は2001（平成13）年9月だが、プラザの前身をさかのぼれば、台東区に婦人センター建設を求める区民たちの取り組みが1970年代からあった。私たちは、今、その歴史の上にたつ。

開設から今年度で23年目、プラザの「はばたき」の蓄積は四半世紀も間近である。この間、日本における男女平等推進は決して平坦な歩みではなかったが、最近ではSDGsを一つの追い風に「ジェンダー」という言葉が日本でも市民権を得つつある。

力強い「はばたき」を創り出すために

他方で、課題も多い。男女平等をめざす草の根の取り組みには世代間の断絶が大きい。若い世代を中心にジェンダー平等をめざす取り組みが活性化する今日、世代間の対話をいかに生み出すかは全国共通の課題だ。また、ジェンダー平等の実現に向けて、行政と区民がどのようなパートナーシップ（協力関係）を形成できるのかも問われている。さらに、複雑化する区民のニーズに応じるには専門機関としての調査研究とそれにもとづく事業構想が必要であ

池谷美衣子さんプロフィール

東海大学スチューデントアチーブメントセンター准教授、博士(教育学)。専門は生涯学習・社会教育。
『ワークライフバランス時代における社会教育』（共著、日本社会教育学会編2021）、『女性たちが学ぶことの今日的な意味：国立市公民館における女性講座参加者の経験から』（共著、『社会教育研究』No.54、2018）など。

特集 男女平等推進プラザ「はばたき21」をご存知ですか？

この問いに、「はい」と答えてくださる方を1人でも増やしたい！…これは、職員をはじめ、男女平等社会をめざしてプラザで活動する区民の皆さん共通の想いです。

そこで、多くの方にプラザを知っていただくために、今号は「プラザ大特集」として、前半では、区民によって組織されたプラザ運営委員会の委員長である池谷美衣子さんにプラザの役割などについて解説していただき、後半では、プラザが行っている各種事業を紹介することにしました。

気づき、学び、人…プラザにはいろいろな形の出会いがあります。身近な存在として、多くの方にプラザを活かしていただけるように、これからも様々な事業を推進していきます。

寄稿

ジェンダー平等な暮らしをつくる、あなたの一步をプラザから

— 台東区立男女平等推進プラザ運営委員会・委員長／東海大学 —

池谷美衣子さん

あなたにとってのジェンダーとは

ジェンダーやセクシュアリティをめぐる様々な話題が、連日のように聞こえてくる。女性議員や女性管理職の数の少なさ、中学・高校で広がる制服の選択制、経口妊娠中絶薬の認可、芸能事務所での少年たちに対する性暴力報道、同性婚を認めないことへの違憲判決…。誰かにとっては、より自由で平等な社会に向かう変化であり、別の誰かにとっては、社会の「常識」を揺るがし不安と焦燥をもたらす変化かもしれない。あなたにとってはどうか。

大きな話題に限らず、日常生活の中で、私たちはジェンダーに関わる価値観を言葉や行動で表現し、しばしば他者と不協和音を引き起こす。家事や育児などの分担をめぐる喧嘩

やイライラ、性別と見た目・ふるまいの関係について、世代間で顕在化する驚くような感覚のギャップ、そして、職場や地域社会で交わされる軽口の内容や当然視される習慣への払拭できないモヤモヤ…。「男だから／男のくせに」「女として／女なのに」「普通は／当然だ」といちいち主張しなくても、私たちは日々の言動を通じてそれぞれの価値観にもとづいたジェンダーを「実践」し、周囲に影響を与えあう。ジェンダーをめぐるのは、誰ひとり、無関係ではいられない。

男女平等推進プラザは何のために、誰のために

国連、日本、そして、ここ台東区は、誰もが性別に関わりなく個人として尊重され、自分らしく生き

ることのできる社会の実現をめざすと宣言してきた。台東区では、2014（平成26）年に「東京都台東区男女平等推進基本条例」を定め、現在は第5次にあたる「行動計画」が、2020（令和2）—2024（令和6）年度の期間、102の事業に具体化されて取り組まれている。

とはいえ、区民の暮らしは政策や事業で成り立っているわけではない。一人ひとりの生活課題は多様であり、性別にもとづく困難の経験やジェンダーに関心をもつきっかけもそれぞれだ。そこで、暮らしと政治をつなぎ、区民の立場から主体的に男女平等・ジェンダー平等を推進する拠点として「台東区立男女平等推進プラザ」（以下、プラザ）がある。プラザの「はばたき21」という愛



情報コーナー

ジェンダー問題をはじめ、仕事、DV、こころと生き方など、男女平等参画に関する様々な分野の図書・雑誌・行政資料を収蔵し、図書の貸出を行っています。また、他自治体が開催する講座チラシや女性の就労を支援するパンフレットなども収集・提供しています。

国や東京都、他自治体、民間団体などが発行する資料を収集しています。



区内の図書館では所蔵していない雑誌などを揃えています。

- ・『We learn』・『女性展望』
- ・『くらしと教育をつなぐWe!』
- ・『女性情報』・『共同参画』
- ・『男女共同参画白書』

※閲覧のみ

絵本や児童向けの図書もあります。



男女共同参画週間などにあわせて、関連のある図書を集めた特集コーナーを設置しています。

都内の男女共同参画推進施設の発行する情報誌なども閲覧できます。

プラザのホームページでは、「新着図書案内」を掲載しています。

「はばたき21」情報コーナーおすすめ図書案内

パンでわかる包括的性教育
入学前までにやっておきたい！
将来のための30のこと



礪みゆき文 ニシワキタダシ
小学館クリエイティブ

からだ、ジェンダー、同意、人権など様々な内容を含む包括的性教育について、多様性を感じられるパンを案内役として解説する。

1980年、女たちは
「自分」を語りはじめた
フェミニストカウンセリングが拓いた道



河野貴代美著 幻冬舎

日本にフェミニストカウンセリングの理論と実践を導入し、根づかせた著者が、カウンセリングに関する歴史や意義を紹介する。

女ことばってなんなのかしら？
「性別の美学」の日本語



平野柳子著 河出書房新社

日本にはなぜ女ことばがあるのか？「女ことば」を手がかりに、何気なく使っていることばをジェンダーの視点から見つめ直す。

情報誌

『はばたき21通信』(年2回、8月・3月発行)では、多くの方に知ってほしい問題やそれに関する区の取組、プラザで開催した講座のレポートや新着図書などを紹介。3月号は、区民による情報誌編集委員会と協働で制作しています。



プラザでの配布のほか、ホームページにも掲載しています。

パネル展

「男女共同参画週間」(6月23日～6月29日)、「女性に対する暴力をなくす運動」(11月12日～11月25日)、「若年層の性暴力被害予防月間」(4月)の期間中、生涯学習センター1階アトリウムにてパネル展示を行っています。



「男女共同参画 新時代」(ウィルあいち情報ライブラリー作成)を展示しました。

今年の「男女共同参画週間」でのパネル展



学習

情報

プラザの機能

活動

相談

男女平等推進プラザ「はばたき21」ではこんな事業を行っています

一人ひとりが自分らしく生きる社会をめざして

誰もが性別にかかわらず、個人として尊重され、喜びと責任を分かち合い、多様な生き方が選択できる男女平等社会。そうした社会の実現に向けて、プラザは様々な事業に取り組んでいます。

男女平等参画に関する情報や学びを提供しています

講座

男女平等参画やジェンダーにもとづく問題を身近なものとして考えていただくために、女性の参画や貧困、ワーク・ライフ・バランス、男性問題、防災、健康、DV防止など多様なテーマを扱った講座を実施しています。



家庭や職場などで日頃感じるモヤモヤやイライラ…。そのワケに気づいたり、解決のためのヒントを学んだり。暮らしに役立つスキルを身につけるような講座も実施しています。

今年度の講座ラインアップ

- ① 7/22 (土) みんなで考えよう！ジェンダー平等とSDGs
- ② 8/19 (土) アンガー・マネジメント講座
- ③ 10月 健康に関する講座
- ④ 11月 シニアシングル女性のための生活設計講座
- ⑤ 12月 男性の育休に関する講座
- ⑥ 1月 男性の生き方・悩みに関する講座
- ⑦ 2月 災害時の料理に関する講座
- ⑧ 3月 海外の女性事情に関する講座



②の講座の様子

※③～⑧は詳細決定後、「広報たいとう」などでお知らせします。

講座レポート

『対等で、尊重し合える関係を築く、「性」のはなし～性的同意について考えてみよう～』

4月の若年層の性暴力被害予防月間にあわせて開催

○日時：2023年3月11日(土) 10:00～12:00

○講師：染矢 明日香さん
(性の健康啓発を行うNPO 法人ピルコン理事長)



被害者の尊厳を著しく踏みにじり、その心身に重大な影響を及ぼす性暴力。今年3月に実施した講座では、性暴力の被害者にも加害者にもならないためにはどうすればよいのかを、性の健康と権利に関する活動に取り組む染矢明日香さんにお話していただきました。

性暴力の現状から始まり、人権尊重を基盤とした包括的性教育の必要性和、子供や若者への伝え方などを伺い、性暴力や性被害にあわないための知識について、まずは大人が学び、ふだんの生活の中で繰り返しきちんと子供たちに伝えることの大切さを感じました。

参加者の声

- ・伝えにくい性の話をとてもわかりやすくお話していただきました。
- ・今回のお話が、もっと多くの人に届いたらいいと思います。

あなたの心や暮らしに寄り添い、支援します

相談

「つらい」「苦しい」「どうしていいかわからない」…そんな思いを抱えているときは、1人で悩まず、ご相談ください。専門の相談員、または弁護士が相談に応じます。

はばたき21相談室

★予約が必要です★

予約専用電話
予約受付時間

03-5246-5819
9:00~17:00

※日曜日、第1・第3・第5月曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始を除く

● ころろと生きかたなんでも相談 ●

火曜日・土曜日 10:00~16:00
水曜日・木曜日 17:00~21:00

※面接・電話・オンライン(Zoom)
面接相談は女性のみ 電話・オンラインはどなたでも

● 女性弁護士による法律相談 ●

毎月 第2水曜日 13:00~16:00
第3木曜日 10:00~13:00
第4火曜日 16:00~19:00

※面接・電話どちらも可(女性のみ)

たいとうパープルほっとダイヤル ★予約は不要です★

相談専用電話 0120-288-322
月曜日~土曜日 9:00~17:00

※日曜日、第1・第3・第5月曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始を除く

相談は無料です。
秘密は厳守します。
※詳細はホームページ等をご覧ください。

ワーク・ライフ・バランス推進企業認定制度

仕事と生活を両立しながら、いきいきと働き続けられる職場の実現に向けて、ワーク・ライフ・バランスに取り組む区内中小企業等を「台東区ワーク・ライフ・バランス推進企業」として認定し、その取組を応援しています。

- 「子育て支援」「働きやすい職場づくり」「介護支援」の3つの分野で認定を行います。
- 認定企業には、ワークライフバランス資金(中小企業融資のあっせん)の利用が可能になるといったメリットがあります。
- 令和4年度は、ワーク・ライフ・バランスの推進に取り組む企業13社(新規1社、更新12社)を認定しました。

今年度の申請受付は終了しました。



もっと知ってほしいプラザのこと

配布しています



※事業の詳細をご案内したリーフレットなどもあります。



「シニアシングル女性のための防災はじめての歩」

利用できます

- ◆活動交流コーナー
個人・グループの活動や交流のためのスペースがあります。
- ◆資料作成室
コピー機(有料)、印刷機(有料)などを設置しています。
- ◆403・404企画室
研修会・学習会・講座などに使えます。

ぜひ、プラザにお越しください!

※事業については台東区ホームページでも紹介しています。



区民と一緒に交流や学びの場を作っています

区民委員との協働事業

「みんなのはばたき21フォーラム(男女平等推進フォーラム)」「コミュニティ・カフェ」「情報誌」の3つの事業は、公募区民による委員会とプラザが協働で企画・運営しています。



太田啓子さんによる講演会

昨年度のフォーラムの様子
3年ぶりに来場者を迎えての開催!



プラザと区民を結ぶ

みんなのはばたき21フォーラム

毎年9月に開催するフォーラムは、講演会と男女平等推進団体の活動発表を通して、プラザや男女平等参画のことを多くの区民に知っていただくためのイベントです。

★今年も開催! 詳細は8ページをご覧ください。



男女平等推進団体によるワークショップと展示

ホッと一息 交流の場

コミュニティ・カフェ

コーヒーを飲みながらお話ししたり、小物づくりに参加したり、過ごし方は思いのまま。ちょっと笑顔になりたいな...と思ったら、気軽にお越しください。

- ・毎月第3土曜日 14:00~15:30
※今年度11月のみ第2土曜日(11月11日)
- ・男女平等推進プラザ 調理コーナー
★参加費無料、予約不要です。



2月には、男女平等推進団体「たいとう絵本の泉」の皆さんとのコラボ企画を実施



感染予防のため中止していたコーヒーサービスを再開。コロナ禍以前の賑わいを取り戻しつつあります。

各委員会の皆さん



委員の任期は2年間
次回の募集は2024年1月頃の予定です。
※詳細は「広報たいとう」などでお知らせします。

区民学習活動支援事業

プラザで活動する男女平等推進団体の企画による、区民向けの男女平等参画に関する講座やワークショップを、選考会での審査を経て、共催で実施しています。

今年度は、次の4団体による企画講座の実施が決まりました。

- ※NPO法人 Healthy Aging Projects for Women
- ※NPO法人 台東区の子育てを支え合うネットワーク
- ※台東区地域育ち合いコミュニティ「うれしぱんだ」
- ※新日本婦人の会 台東支部

※詳細決定後、「広報たいとう」などでお知らせします。

男女平等推進団体は、男女平等社会の実現をめざし、プラザを拠点として活動する団体・グループです。
現在、35団体が登録し、フォーラムでは、ワークショップや展示によって日頃の活動成果を発表しています。

開催します

2023 みんなのはばたき 21 フォーラム

～多様性を認め、共に助け合うまち“たいとう”～

講演会

『親子三代みんなで子育て ～これが木久蔵流～』

日時 9月24日(日) 開場13:30 開演14:00
会場 ミレニアムホール(生涯学習センター2階)
講師 林家 木久蔵さん
定員 270名(予約不要・先着順)
託児 1歳以上の未就学児20名程度
*9月16日(土)までに要予約
予約連絡先 男女平等推進プラザ 03-5246-5816

落語家ならではの子育てとは？
子育てをする上でのポイント
は？ など、自身の体験を交え
たお話

落語も披露
します！

入場無料



ワークショップ&作品展示

日時 9月23日(土)10:00～16:00
9月24日(日) 9:30～12:00
会場 男女平等推進プラザ「はばたき21」(生涯学習センター4階)

ワークショップ参加団体

- * サークルやまことば
- * ITボランティア虹の会
- * TEKONOWA
- * NPO 法人 台東区の子育てを支え合うネットワーク
- * NPO 法人 Healthy Aging Projects for Women
- * はばたき21ドリームプロジェクト
- * 新日本婦人の会 台東支部
- * 勘亭流 書道の会
- * たいとう絵本の泉
- * アンサンブル・マーキュリー
- * 台東女性プラザを考える会
- * みどりの会
- * おはなしはらっぱ
- * 新保育学会 親子の会

コミュニティ・
カフェも参加
します。



☆ 詳細は、チラシ、ポスター、ホームページをご覧ください ☆



「男女平等に関する台東区民意識調査」を実施しました

台東区では、区民の皆さまの男女平等に関する意識と現状を把握し、施策を推進していくため、5年に1回「男女平等に関する台東区民意識調査」を実施しており、2023年5月に8回目となる調査を行いました。

ご協力いただきました区民の皆さまに、心からお礼申し上げます。
調査結果は報告書としてまとめ、10月頃に公表いたします。

ご協力
ありがとうございました

***** 編集後記 *****

「なんか難しそう」「自分には関係ないし」…プラザに対してそう感じる方が多いのではないのでしょうか。

でも、プラザが取り組む問題があなたの生き方や暮らしにかかわることだったり、プラザのめざす社会があなたにとって笑顔になれる世界かもしれません。

まずは知ることから。この情報誌をきっかけに、プラザに関心を持ち、フォーラムや講座などにも参加していただければ幸いです。(1)

編集・発行：台東区立男女平等推進プラザ「はばたき21」
場所：台東区西浅草 3-25-16
(台東区生涯学習センター4階)
電話：03-5246-5816
※日曜・休館日以外の午前9時～午後5時
開館時間：午前9時～午後10時
休館日：第1・第3・第5月曜日
(祝日にあたる場合はその翌平日)
年末年始(12月29日～1月3日)

はばたき21

検索

再生紙を使用しています。

